



Governor's Monthly Communication

国際ロータリー第 2720 地区 熊本・大分
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2720

ガバナー月信
2015.12 vol. 06

12月は「疾病予防と治療月間」です。

野田ガバナー年度も 2015 年の最後の月を迎えます。第 2720 地区では各グループの IM が開催され、ロータリーの精神や活動が再認識され、グループ内の絆も深まっていることと存じます。世界では、パリのテロ爆破事件が紙面を賑わせています。私たちは奉仕の理想のもと、ロータリアンの絆を深め、ロータリー活動を通して世界の平和に貢献していかなければ幸いです。

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第 2720 地区
2015~16 年度ガバナー 野田 三郎

皆さん、こんにちは。RI2720 地区 ガバナーの野田三郎です。

今年度も 6 か月目に入りました、12 月は「疾病予防と治療月間」です。

まず、「疾病予防と治療」（ロータリー 6 つの重点分野の 1 つ）についてお話ししたいと思います。

RI では、発展途上国で多くの人びとが、質の高い医療を低コストまたは無料で受けられるよう支援活動を行っています。高額な医療費のために毎年 1 億人以上が貧困に陥っている中、ロータリーは主な感染症（ポリオ、HIV/ エイズ、マラリアなど）について正しい知識を広め、病気の予防・治療を支援しています。医療関係者のスキル向上を助けるのも、こうした活動の一環となっています。

ロータリアンとして、可能であれば現地の状況も確認の上、ロータリー財団のグローバル補助金を活用して支援していくものです。

今月は「ロータリーと私の人生観について③」として、「会社とは」についてお話をしたいと思います。

会社（事業）の平均寿命は、30 年～40 年と言われています。

その間、会社の事業は、市場ニーズ（需要）と会社から提供する商品・サービスとの関係で、黎明期～創業期～成長期～安定期～衰退期へと移行していきます。

会社（事業）のスタートは、まず黎明期から始まります。会社の事業とは、まだ需要が出てくるかどうか、それに合わせた商品、サービスが提供できるかどうかわからぬという、そういう黎明期から始まって、そして、これならいけるぞという創業期に入っています。そして市場ニーズ（需要）の増加に合わせ、それに見合った商品・サービスをマッチできれば会社は成長期に入り、市場ニーズ（需要）が高止まりすると会社も安定期に入って、その後、社会が変化する中で市場ニーズ（需要）が減少してくると会社もその事業は衰退期に入っていくことになります。この社会ニーズ変化の期間が、大

体 30 年から 40 年となるためです。

会社の事業は、商品・サービスを市場ニーズ（需要）に合わせて変化・革新できないと、このような変遷を辿ることになります。

しかし、経営者としては、30 年や 40 年で事業を終わらせる事はできないので、会社の寿命をもっと伸ばそうとして、商品開発を行ったり、サービスの質を改善したり、あるいはテリトリーを広げたりしながら、事業の存続発展を図るという経営革新や経営努力をしていくことになります。

勿論、一部の業種には、それ以上の長期間にわたって需要が継続する市場もあることは当然であります。

会社は、成長期や安定期においては、市場ニーズ（需要）が増加しますので、それに合わせた商品・サービスをマッチできれば、お客様との信頼関係もあるから利益を確保しやすい時期になります。ところが黎明期や衰退期というのは、市場ニーズ（需要）が少なかったり、市場ニーズ（需要）が減少していく時期なので、利益確保においては厳しい時期になります。

また、会社経営においては、適正利益を確保することは大切なことですが、そのこと以上に大切なことは、会社を永く存続させていくために、会社（事業）が衰退期に入る前に、次の社会ニーズ（需要）に合わせ新たな事業展開に参入チャレンジしていくという経営意識がもっと大切なことであります。そして、同様にその新たな事業においても黎明期～創業期～成長期～安定期～衰退期へとチャレンジしていくことがあります。

その期間での経営努力が、会社の経営体質や企业文化を育んでいくことになり、その事が、また社会の変化に対応できるように、会社を経営革新していくことに繋がっていくものであります。

このような経営意識をもって、会社内での世代間の繋がりをより密にしていき、常に時代の変化に合わせて新たな事業にチャレンジしていく「人材育成」が、会社を永年に亘って存続発展させていくために最も大切なことであり、それを可能とするのが「人材」であります。

これが「企業は人なり」という所以であろうと思います。

こういう事をやっていくには、ロータリーでいう職業奉仕～社会奉仕～青少年奉仕という活動の中で、現役の私たち世代が、前の世代の人の事業に対する想いを正面から受け取り、そして私たちの次の世代の人材に、私たちの事業に対する想いを繋いでいくという、世代間の繋がりをとっていくことが大切なことです。

この事も、会社を永く存続発展するための、職業奉仕の 1 つの考え方であります。

第 2720 地区 DL 育成セミナー

第 2720 地区 DL 育成セミナー報告

RLI 委員長 中川 貴夫 (人吉 RC)

地区研修 DL 育成セミナーを 10 月に計画し、熊本会場（熊本国際交流会館 27 年 10 月 10 日・土曜日）、大分会場（由布市・陣屋の村 27 年 10 月 18 日・日曜日）の 2 会場で開催いたしました。

目的は、各クラブにおいて、ロータリークラブに情熱を持っていらっしゃる方、やる気のある会員の方々にお集まりいただき、各ロータリークラブ会員を指導して戴けるディスカッションリーダーの研修です。

第 2720 地区 74 クラブすべてに案内状を送付し、各クラブでこの研修についてご理解戴き自主性を重んじました。その結果、素晴らしい会員（熊本 30 名・大分 20 名 合計 50 名）にお集まり戴き研修をする事ができました。



この研修は、聞くだけの研修では無く、自らリーダーとなり会員の前に立ち皆の意見を聞きだし、自分で理解をしながら会員の方々にも理解させる実戦形式であります。

受講戴きました会員の皆様も真剣に取り組まれ大変そうでしたが、終了後は、明るい笑顔で講習会場を後にされたのが、私達、研修委員会のメンバーの喜びがありました。



次回は、28 年 1 月 23・24 日（土日）に一泊二日の研修会を致します。

この 10 月と 1 月、2 度の研修会を受講戴き、素晴らしい 50 名の DL が誕生され、各クラブ、地区の研修にも協力戴けることに期待いたしております。

その一部を報告させて戴きます。

米山記念奨学会

米山記念奨学会秋季研修会報告

米山記念奨学会部門長 秋吉 実 (杵築 RC)

地区内のロータリアンの皆さんには、平素から米山記念奨学事業にご理解とご支援をいただき誠にありがとうございます。

阿蘇 YMCA にて秋季研修会を開催

去る 10 月 10 日、11 日の両日に、米山記念奨学会の秋季研修会が阿蘇 YMCA で開催されました。例年、夏季研修会を 7 月～8 月に行っていますが、今年度は 7 月 26 日、27 日に予定されていた研修会が台風の影響で取りやめになりましたので、秋季研修会として再度計画をいたしました。研修会には、野田三郎ガバナーをはじめ世話クラブを中心とした 43 名のロータリアン、米山奨学生 13 名、学友 4 名の計 60 名が参加して開催されました。

点鐘に先立ち、米山奨学生、カウンセラー、サブカウンセラーの皆さんに自己紹介をしてもらい、この研修会への意気込みも語っていただきました。何分、7 カ月目にして熊本、大分の奨学生とカウンセラーが初めて集合しましたので少し緊張気味の奨学生も居たようです。

点鐘の後、部門長の私から参加者の紹介とご挨拶、趣旨説明をさせてもらいました。この研修会は本来、夏の時期に行い、奨学生にはロータリー活動の理解と卓話月間に向けてスピーチのポイントを学んでもらい、自身のカウンセラーや他クラブのカウンセラー、ロータリアンとの交流を深めてもらい、学友会の重要性についても学ぶ良い機会です。



野田ガバナーの「ガバナーアドレス」では、「まわりの人から信頼される人間になりなさい」と奨学生の心構えやリーダーになるために重要なポイントをお話しいただきました。

赤山武興パストガバナー（ロータリー米山記念奨学会評議員・地区米山記念奨学会部門担当諮問委員）の基調講演は、米山記念奨学会の事業について、また、別府中央 RC の鳴海淳郎会員監修の「米山梅吉物語」を基に米山梅吉氏の生涯をお話し下さいました。また、今年度よねやま親善大使として活躍しているスチッタ・グナセカラさんの D V D 紹介もしていました。

次に、高倉康弘米山学友委員長から米山学友会単独設立の経過報告と独立の必要性についてお話しいただきました。また、全 紅女会長をはじめ 4 名の学友たちから近況報告と、学友と奨学生の役割を話していただきました。

続いてグループディスカッション・テーマ①「多くのロータリアンと親しくなりたい奨学生」、テーマ②「学友たちがやりたいこと、やってもらいたいこと」を、奨学生、学友、ロータリアンがランダムに 5 つのグループに分かれて行いました。各グループ、それぞれの立場で活発な意見交換を行い、終了後に各グループの代表から討議の内容を 3 分間で発表してもらいました。ほとんどのグループで奨学生が発表してくれましたが、意見をまとめ、短時間で発表する難しさを実感したようです。また、テーマについても奨学生、学友、ロータリアンそれぞれが日ごろ話せない、聞けない内容の意見交換ができ、今後の活動や卓話に役立っていくものと思われます。

最後に寿崎 肇パストガバナーに 1 日目の講評をいただき、記念撮影を行い一日目の研修は終了しました。

皆さんお目当ての懇親会（バーベキュー）には、お忙しい中、前田眞実ガバナーエレクトもご参加いただき、グループごとに分かれ、奨学生やロータリアンから、得意芸の歌や踊りが披露され、予想以上に盛り上がり親睦が深まったように感じました。

二日目は、早朝から雨が降り始め、恒例の全員散歩は中止となり、ラジオ体操を行い、美味しい朝食をいただき、8 時 30 分から第 2 日目の研修が始まりました。

最初に、昨日に引き続きグループディスカッション・テーマ③「ロータリアンに気持ち良く寄付をしてもらうには…」を 4 つのグループに分かれて討議してもらいました。このテーマは例年、この研修会で奨学生とロータリアンが一緒に考えることが当たり前になっておりますが、今年も活発な意見交換がされました。

その後、代表者発表、感想文記入、奨学生、学友の 2 分間スピーチ（研修会について）を行い、最後に私が研修会の総評をいたしました。

まず、今回の研修を奨学生、学友は卓話に活かしてもらうことが大切なことです、それが「信頼される人間になることが大切」（ガバナーアドレス）であり、一つ一つの積み重ねが人を大きくします。今回参加された全員が素晴らしいリーダーとなりますことをご祈念申し上げます。



2016 学年度米山奨学生選考会が始まりました

既に各大学の学内選考を終え、10 月 15 日までに次年度の米山奨学生の推薦をしていただきました。2016 学年度の第 2720 地区の採用枠は 18 名です。まず書類選考を行い 12 月 19 日に熊本、20 日に大分で面接・グループディスカッションを行います。

毎年、優秀な学生を推薦していただく大学の関係者の皆さんには心から感謝申し上げますと共に、我々もより優秀な学生を選考できるように準備を進めておりますので、皆さま方に引き続きご指導をよろしくお願いします。

2016 学年度の世話クラブとカウンセラーを募集します

12 月 21 日から 1 月 31 日までに申し込み下さい。

各クラブに申し込みのご案内をいたしますので、2016 学年度の世話クラブをご希望のクラブはカウンセラーを選出いただき、熱意のあるメッセージを添えてお申し込み下さい。世話クラブ経験のないクラブも大歓迎です。

米山学友会設立総会を 2 月 7 日に開催します

現在申請中の「第 2720 地区学友会設立申請」が、12 月 20 日に正式に承認を頂ける予定です。それに伴い、設立総会を 2016 年 2 月 7 日（日）にニュースカイホテル（熊本）で開催する予定です。（15 時から設立総会、17 時から祝賀会の予定です）

後日、各クラブに正式なご案内をいたします。同時に賛助会員を募集しておりますのでよろしくお願い申し上げます。



インターラクト報告

第4回全国インターラクト研究会並びに 第2回全国地区インターラクト委員長会議参加報告書

インターラクト委員 藤見 泰之

第4回全国インターラクト研究会、第2回全国地区インターラクト委員長会議へ参加しましたので、ご報告いたします。

日 時 平成27年9月25日（金）～9月26日（土）
会 場 京都市国際交流会館

1日目プログラム 9月25日（金）

12:00	受付開始	司会 2650 地区 IA 委員 才門 俊文
13:00	開会点鐘 国歌・奉仕の理想 インターラクトの歌斎唱 開会の言葉 挨拶 来賓及び出席者紹介 来賓挨拶 来賓挨拶	2650 地区ガバナー 中澤 忠嗣 2650 地区 IA 委員 福留 幸一 2650 地区ガバナー 中澤 忠嗣 研究会委員長／2680 地区パストガバナー 三木 明 2650 地区 IA 委員長 伊藤 勝悟 特別顧問／RI 元理事 千 玄室 顧問／RI 元理事 黒田 正宏
13:30	基調講演	タイ国チェンライ RC 元会長 原田 義之
14:20	全体記念撮影	2650 地区 IA 副委員長 中村 廣良
14:35	休憩	
14:40	IAC 活動報告 IAC の今後と提唱クラブの役割	2600 地区文化学園長野中学・高等学校 IAC 顧問 千村美恵子 2620 地区静岡県西遠女子学園高等学校 IAC 顧問 大杉 友子 2650 地区奈良 RC IA 委員長 松浦 啓之 実行委員長／2650 地区パストガバナー 北河原公敬 パネリスト 顧問／RI 元理事 北 清治 パネリスト 研究会委員長／2680 地区パストガバナー 三木 明 パネリスト 2650 地区草津 RC IA 委員長 馬場 勲 パネリスト 2680 地区滝川高校 IAC 顧問 福山 太一
15:40	パネルディスカッションコーディネーター IAC の今後と提唱クラブの役割	
17:00	終了	
17:10	ポスターセッション 活動パネル掲示	顧問、委員長
18:30	懇親会	2650 地区 IA 委員 青木 謙友
20:30	懇親会終了	2650 地区 IA 委員 木瀬 雅博

2日目プログラム 9月26日（土）

09:00	受付開始	司会 2650 地区 IA 委員 才門 俊文
09:20	全体会 講演	循環型社会創造研究所えこら代表 藤田アニコ
10:00	分科会の進め方について説明	2650 地区 IA 委員 宇野 晃成
10:05	休憩及び各会場へ移動	
10:15	分科会① 環境保全・社会奉仕・地域貢献（第1会議室） 分科会② 国際理解（研修室）	コメンテーター 藤田アニコ コメンテーター 原田 義之
12:00	講演・総評	議長 2650 地区 IA 委員長 伊藤 勝悟
12:30	次回開催地紹介	顧問／RI 理事 杉谷 卓紀
12:40	次回ホスト地区挨拶 閉会式	2650 地区ガバナー 中澤 忠嗣 2760 地区ガバナー 加藤 陽一
	閉会挨拶	実行委員長／2650 地区パストガバナー 北河原公敬
	手に手つないで斎唱	2650 地区 IA 委員 福留 幸一
	閉会点鐘	2650 地区ガバナー 中澤 忠嗣

今年度のインターラクト研究会に掲げられたテーマは「行動－未来へ」とされ、そのテーマの意を具現化し、未来への行動（実践）へと繋げる内容となるものであった。

本会では、全国のロータリアンが集結し、協議し、親睦を深めることで、青少年奉仕の全国レベルを高水準で均一化するものであろうと考える。

本会の成果にて各クラブの活動内容は、ボトムアップされ、格差のない青少年奉仕活動を成し得ることができるであろう。いずれにせよ大変充実した研究会であった。

本年度の全国インターラクト研究会は、2650 地区の京都で開催され、今回で四回目となる。過去の3回は 2650 地区の兵庫で開催されており、インターラクト研究会発祥の地区となる。その発祥地区の兵庫のロータリアンの方々との意見交換は大変参考となり、これから IA 活動へ大きな刺激となり、熱き発意の源となるものであった。

青少年奉仕の奥深さと積み重ねられてきた強靭さをも実感し、大変貴重で、学ぶべきこと多き研究会であった。



ロータリーの友 内外よろず案内

第 21 回全日本 RC 親睦合唱祭 別府大会

大会実行委員長 中村 光 (別府北RC)

第 21 回全日本 RC 親睦合唱祭を大分県別府市で開催します。

全国から毎年約 30 チームのコーラスグループが参加しています。皆様の日頃の練習の成果を発表し、お互いの懇親を深めましょう。

多数の RC の参加を歓迎します。「来ちょくれな～!!」

参加登録料 合唱のみ 6,000 円
懇親会 9,000 円

詳細 別府市内四ロータリークラブ合同事務局
874-0931 大分県別府市西野口町 1-1 青山通りビル 3F
■TEL 0977-23-9000 ■FAX 0977-23-9019 ■E-mail : info@beppu4rc.jp



ロータリー文庫

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献 (3)

「地球上で一番幸せの国、ブータンとは」

ペマ・ギャルポ／2015／14p／(D.2530 地区大会記念誌)

「生き甲斐はどこにあるのか」

養老孟司／2015／11p／(D.2670 地区大会記録)

「明日を信じて～震災を乗り越えて 20 年～」

芹田健太郎／2015／5p／(D.2680 地区大会記録誌)

「現代に生きる戦国武将の知恵」

松平定知／2015／8P／松平定知

「国際ロータリーの現状と私たちロータリー」

黒田正宏／2015／6p／(D.2680 地区大会記録誌)

「ロータリーに想う」

千玄室／2015／6p／(D.2650 地区大会記念誌)

「ロータリー平和センターとウクライナ平和活動の経験」

アンナ・スラヴィンスカヤ／2015／3p／(D.2680 地区大会記録誌)

「ロータリーを語ろう」

中村靖治／2015／7p／(D.2650 地区大会記念誌)

「ロータリーの日常の知識」

三木 明／2015／7p／(D.2820 地区大会記録)

ロータリー文庫 [上記申込先: ロータリー文庫]

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階／開館：午前 10 時～午後 5 時 (土日祝祭日休館)
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp

お知らせ



国際大会のご案内

日時 5 月 27 日 (金)～6 月 1 日 (水)

場所 韓国・ソウル

九州発着の国際大会ツアーをご用意しております。
詳しくは地区の HP よりご確認ください。

詳細はこちら▶

入退会者のお知らせ

※平成 27 年 11 月 20 日現在

入会者 新会員のご紹介をいたします。



荒尾 RC

濱田 悟
職業：製鋼業
2015.11.4 入会
推薦者 宮崎勝友



熊本りんどう RC

西山 晃史
職業：コンサルタント事業
2015.11.12 入会
推薦者 住永栄一郎



大分 RC

山本 舞治
職業：歯科
2015.11.10 入会
推薦者 阿部成善

退会者

クラブ名	氏名	職業分類	クラブ名	氏名	職業分類
荒尾	井上 憲一	造船	人吉中央	平井 郁恵	整形外科
人吉中央	草野 榮子	電気器具小売	〃	外山 裕二	医師（外科）

寄付金のご協力感謝いたします。

ポール・ハリス・フェロー



諫山 磨理
中津中央 RC



阿部 茂人
別府 RC
(3回目)

米山功労者



野上 武
熊本東 RC
(1回目)



高山 務
臼杵中央 RC
(1回目)

ロータリー財団寄付



佐藤 秀男
別府北 RC
(2000 ドル)

2015 年 10 月 例会出席報告

グループ	クラブ名	例会数	出席率 (%)	通算出席率 (%)	会員数						グループ	クラブ名	例会数	出席率 (%)	通算出席率 (%)	会員数						
					年初(7/1)	当月末	入会年度者	退会年度者	増本年度	女性会員数						年初(7/1)	当月末	入会年度者	退会年度者	増本年度	女性会員数	
熊本県第一	山鹿	4	74.22	73.33	31	32	0	0	1	5	大分県第一	中津	4	91.81	92.24	59	59	1	1	0	3	
	玉名	5	69.00	70.60	44	46	2	0	2	1		日田	4	75.83	76.54	61	60	0	1	-1	3	
	荒尾	4	82.89	83.25	40	40	1	1	0	2		中津中央	4	94.74	95.21	25	25	0	0	0	1	
	玉名中央	5	82.00	89.20	23	23	0	0	0	3		日田中央	4	87.50	91.11	36	36	0	0	0	4	
	(4 RC)	76.03	77.97	138	141	4	1	3	11			玖珠	4	78.26	77.81	22	23	1	0	1	1	
												中津平成	4	73.91	76.09	24	24	0	0	0	0	
熊本県第二	阿蘇	4	78.26	85.12	32	33	2	0	1	4	大分県第二	(6 RC)	83.91	84.92	227	227	2	2	0	12		
	肥後大津	4	80.21	81.25	24	24	0	0	0	3		豊後高田	4	98.84	98.46	47	47	0	0	0	0	
	菊池	5	79.67	89.77	25	26	1	0	1	0		宇佐	5	87.33	92.07	33	32	0	1	-1	1	
	肥後小国	5	67.69	68.33	15	15	0	0	0	4		杵築	5	77.33	75.66	17	17	0	1	0	2	
	熊本菊南	4	97.44	93.92	10	10	0	0	0	1		くにさき	4	64.29	70.25	19	21	2	0	2	3	
	熊本'05 福祉	4	85.71	81.74	14	15	0	0	1	6		宇佐八幡	5	86.25	88.60	32	32	0	0	0	7	
	熊本りんどう	4	74.12	77.94	17	17	0	0	0	2		宇佐 2001	4	91.38	89.88	31	29	0	2	-2	2	
熊本県第三	(7 RC)	79.10	82.83	137	140	5	2	3	20			(6 RC)				86.81	88.38	179	178	3	4	-1
	熊本	5	89.19	90.17	78	81	3	1	3	0	大分県第三	別府	5	100.00	100.00	33	33	0	0	0	0	
	熊本東	4	86.92	89.21	36	37	0	0	1	0		別府北	4	100.00	100.00	32	35	1	0	3	0	
	熊本北	5	78.00	78.24	10	10	0	0	0	0		別府東	5	87.82	85.18	39	40	0	0	1	2	
	熊本東南	4	78.62	82.01	40	40	0	0	0	0		日出	3	71.43	73.91	16	16	1	1	0	1	
	熊本城東	3	93.14	92.48	34	35	1	1	1	3		別府中央	4	91.09	84.07	27	28	1	0	1	5	
	熊本グリーン	3	77.42	77.41	22	22	0	0	0	2		湯布院	4	82.86	76.60	10	10	0	0	0	0	
	熊本平成	4	72.92	72.14	24	24	0	0	0	2		(6 RC)				92.48	90.07	157	162	6	1	5
	熊本水前寺公園	4	76.06	74.65	20	20	0	0	0	11												
熊本県第四	(8 RC)	84.11	84.87	264	269	7	2	5	18	大分県第四	大分	3	94.59	94.79	52	54	1	0	2	6		
	熊本南	3	85.09	87.61	59	59	1	1	0	0	大分東	5	94.29	95.80	33	35	2	1	2	0		
	熊本江南	4	100.00	99.51	51	51	0	1	0	0	大分臨海	3	94.34	89.78	38	40	2	0	2	1		
	熊本西南	5	97.97	97.62	41	43	2	0	2	0	大分南	5	96.86	97.87	34	35	1	1	1	0		
	熊本西	3	100.00	97.83	9	11	0	0	2	1	大分中央	4	100.00	100.00	63	65	2	1	2	0		
	熊本中央	5	100.00	99.13	26	30	2	0	4	3	大分 1985	3	85.71	81.46	13	14	1	0	1	1		
	熊本西稜	3	72.00	75.69	25	25	0	0	0	5	大分城西	4	100.00	98.40	22	21	0	0	-1	2		
熊本県第五	(6 RC)	93.97	93.75	211	219	10	2	8	9	大分県第五	大分キャピタル	4	94.55	93.86	44	44	0	0	0	10		